

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス KOTONIWA		
○保護者評価実施期間	令和7年 4月 1日		～ 令和8年 3月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	36	(回答者数) 26
○従業者評価実施期間	令和7年 4月 1日		～ 令和8年 3月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 3月 31日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	宮崎市内で開催される、イベントや催し物に積極的に参加している。	宮崎で行われているイベントや催し物の情報を積極的に情報収集し、利用児童が楽しめそうなものに参加している。	参加する側だけでなく、企画する側にもまわられるように活動の幅を広げていきたい。
2	個別枠で保護者や兄弟と一緒に参加もできるので、集団が苦手な児童でも利用しやすい。	完全個別枠をつくり、保護者に一緒に参加することも促して家族で過ごす時間を意識してつくれるようにしている。逆に1人の時間をつくりたい、自立した時間をつくりたいということであれば送迎ができる体制も用意している。	完全個別枠と集団枠の中間部分が現在ないので、体制が整い、強い要望があればスモールステップとしての小集団の枠を検討している。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	就労支援施設や移行施設との関わりがうすく、進路の相談をされた際に、提示できる社会資源が少ない。	職業体験や企業見学などが活動プログラムの中にはない。	就職や成人後の支援をしている企業との結びつきがないので、連携ができる企業を模索していきたい。
2	地域との連携が弱い。	地域のイベントや催し物には参加しているが、自ら企画したイベントで地域の人々を招待はしていない。	地域の人との交流がはかれるようなイベントを自社でできるよう検討していく。
3	自立支援協議会や医療機関との連携が弱い。	地域課題の検討などをする機会が少ないこと、医療機関に相談することを重く捉えていること。	自立支援協議会の案内がきたら参加すること。医療機関にも気軽に児童の様子などを伺ってみること。